取扱説明書	SN−A830FH <GFH−835E>	8 2 2 8 3 9 6

ガスファンヒーター

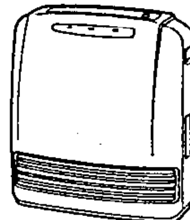
取扱説明書

保証書付

品名 SN-A830FH

機器コード 8228396 型式名 GFH-835E

TOKYO GAS



もくじ

換気にご注意

[illegible]

このたびは、ガスファンヒーターをお買い上げいただきましてありがとうございます。

- ご使用になる前に、この取扱説明書をお読みいただき正しくお使いください。
- この取扱説明書の30ページが、保証書になっています。内容をよくご確認のうえ、大切に保管してください。

販売店の方へ

- 機器の設置が終わり、お客さまに使い方を説明されましたら、この取扱説明書をお渡しください。

お客さまへ

- この取扱説明書を紛失されたときには、機器の製造年月を確かめ、同じ印刷ナンバーの取扱説明書を再購入してください。

印刷ナンバー 7311520

機器名	機器コード	標号	解号	通番	し号	訂正番号
GFH-835E	8226397	1	3	0	1	1

安全に正しくお使いいただくために

安全に関する重要な内容ですのでよくお読みのうえ、必ずお守りください。

●絵表示について

製品を正しくお使いいただくためや、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、この取扱説明書および製品では、いろいろな絵表示をしています。

一般的な注意　一般的な禁止　必ず行う　分解禁止　接触禁止　回転物注意　ぬれ手禁止　電源プラグを抜け

⚠危険

この表示を無視して誤った取扱をすると、人が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じる場合が想定されることを表しています。

ガス漏れ時使用厳禁（ガス漏れ時の処置）

● ガス漏れに気付いたときは、ガス事業者（供給業者）の処置が終わるまでの間、絶対に火をつけたり、電気器具（換気扇その他）のスイッチの入・切や電源プラグの抜き差し及び周辺の電話を使用しない。炎や火花で引火し爆発事故を起こすことがあります。

❶ すぐに使用をやめ、ガス栓を閉じる。（つまみのないガス栓の場合は、ガス栓から接続具をはずす。）

閉じる

↓

❷ 窓や戸を開けガスを外へ出す。

↓

❸ もよりのガス事業者（供給業者）に連絡する。

ガス

使用ガス［及び使用電源］について

● 機器の銘板に表示してあるガス種（ガスグループ）及び電源（電圧・周波数）を確認する。
表示のガス種及び電源が一致しないと不完全燃焼による一酸化炭素中毒になったり、爆発着火や機器が故障することがあります。

● 特に転居した場合は、必ずガスの種類（電源の種類）が一致しているかどうかを確認する。

● わからない場合は、お買い上げの販売店またはもよりのガス事業者（供給業者）に連絡する。

● 製造年月は、製造番号に表示されています。
例：97・07−012345では、「97・07」が1997年7月を表しています。

銘板（例 13A・12A用）

ガスファンヒーター	
GFH-835E	
適用ガス用 13A 12A	使用ガス確認
97・07 012345	製造年月確認
定格電圧 100V / 定格周波数 50／60Hz	使用電源確認

ガス接続（ガス事故防止）

● 必ず指定の専用ガスコードを使用する（12ページ）
● 一般のガスコードについているスリムプラグは絶対に取り付けない。
● また一般のガス用ゴム管は使用できません。間違えるとガス漏れや火災の原因になります。

換気必要！

● しめきった部屋で使用する場合は、1時間に1回、1分間程度換気する。
長時間の使用は空気中の酸素が減少して不完全燃焼による一酸化炭素中毒のおそれがあります。

1時間に1回

火災予防（火災注意）

● 機器の上や周囲には燃えやすいものを置かない。
火災の原因になります。

⚠警告

この表示を無視して誤った取扱をすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される場合を表しています。

● 可燃物（家具、カーテン、洗濯物など）を機器に近づけない。
火災の原因になります。

● 機器の周囲ではスプレー、ガソリン、ベンジンなど引火のおそれのあるものを使用しない。
引火して火災のおそれがあります。

● 温風吹出口やエアフィルターに紙、布、異物などを入れたり、開口部をふさいだりしない。
こげて臭がしたり、温風の吹き出しや空気の吸い込みが阻害されて、異常過熱し火災のおそれがあります。

● 火をつけたまま就寝（タイマー運転の場合を除く）や外出は絶対にしない。
火災の原因になります。

● スプレー缶やカセットこんろ用ボンベなどを温風のあたるところに放置しない。
熱でスプレー缶内の圧力が上がり、爆発するおそれがあります。

低温やけどに注意

● 温風の直接あたる場所で就寝しない。
低温風でも連続的にあたると低温やけどの原因になります。
特に次のような方が使用する場合は周りの人が注意してあげる事が必要です。
● 乳幼児・お年寄り・病人など自分の意志で身体を動かせない方
● 疲労の激しいとき・深酒したとき
● 皮膚の弱い人

温風を長時間直接身体に当てない

● 体調悪化や健康障害の原因になります。

異常時の措置

（使用中の異常、途中消火する場合）

❶ 点火しない場合、使用中に異常な燃焼、臭気、異常音、異常な温度を感じた場合、または使用途中で消火する場合はただちに使用を中止しガス栓を閉じる。
（つまみのないガス栓の場合は、ガス栓から接続具をはずす。）

❷ 故障異常の見分け方と処置方法（23ページ）に従い処置をする。

❸ 上記の処置をしても直らない場合は使用を中止しお買い上げの販売店に連絡する。

（地震、火災などの緊急の場合）

● 地震、火災などの緊急の場合は、迅速に使用を中止しガス栓を閉じる。（つまみのないガス栓の場合は、ガス栓から接続具をはずす。）

分解禁止

● 修理技術者以外の人は絶対に分解したり修理・改造は行わないでください。
異常作動してけがの原因になります。

分解禁止

安全に正しくお使いいただくために

一般的な注意　一般的な禁止　必ず行う　分解禁止　接触禁止　回転物注意　ぬれ手禁止　電源プラグを抜け

⚠ 注意

この表示を無視して誤った取扱をすると、人が傷害を負う可能性が想定される場合、および物的損害のみの発生が想定される場合を表しています。

火災予防

● 火のついたまま持ち運ばない。
ガスコードが抜けたり折れたりして、ガス漏れや異常燃焼の原因になります。
またやけどのおそれもあります。

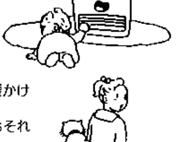


● 棚の下など、落下物のおそれのあるところでは使用しない。
火災のおそれがあります。

やけどに注意

● 使用中や使用直後は、温風吹出口は高温になっているので手を触れない。
やけどのおそれがあります。

接触禁止



● 機器の上に乗ったり、腰かけたりしない。
機器の故障ややけどのおそれがあります。



回転物注意

● 機器の温風吹出口に棒を入れたりふさいだりしない。
対流ファンが高速で回転するのでけがをするおそれがあります。





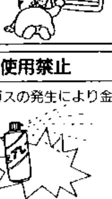
回転物注意

けがに注意

● 温風吹出口や空気吸込口などに指を入れない。
端面などでけがをするおそれがあります。

スプレーを使用する場所での使用禁止

● フロンガスや塩素系溶剤は腐食性ガスの発生により金属がさびたり、健康を害したり、また機器故障の原因になります。



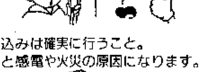


電気事故防止

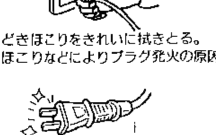
● 電源コードを切断して延長はしない。
機器の設置は電源コードがコンセントに届く範囲としてください。
火災などの原因になります。



● 電源プラグの抜き差しによる運転・停止はしない。
機器の過熱のもとになります。



● 電源プラグの差し込みは確実に行うこと。
差し込みがゆるいと感電や火災の原因になります。



● 電源プラグはときどきほこりをきれいに拭きとる。
長期間放置するとほこりなどによりプラグ発火の原因になります。



● たこ足配線はしない。
コンセントが過熱され発火の原因になります。



● ぬれた手で電源プラグをさわらない。
感電のおそれがあります。

ぬれ手禁止



● 電源コードを引っぱってプラグを抜かない。
断線して発熱や発火の原因になります。



設置場所（使用場所）

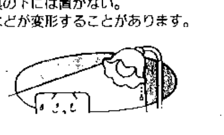
● ドアの近くに置かない。
機器の転倒や、やけどのおそれがあります。



● 毛足の長いじゅうたんの上に置く場合は、安定のよい板を敷いて水平にする。
じかにじゅうたんの上に置くとじゅうたんが変色する場合があります。



● 樹脂製の照明器具の下には置かない。
照明器具のかさなどが変形することがあります。



● 電気カーペット・温水マットの上には置かない。
重みで電気カーペット、温水マットの故障の原因になります。



● 温室・動植物の飼育室など、特殊な場所には置かない。
植物が枯れたり、動物が死亡することがあります。



● 水のかかる場所には置かない。
また機器の上に水槽などを置かない。
水がかかると漏電のおそれがあります。

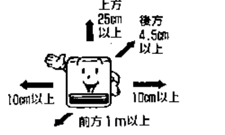


● 温風吹出口の前にギャラリ（格子）を取付けない。
温度調節が正しく行われず火災の原因になります。



周囲の防火措置

● 家具や壁・棚など可燃性の部分からじゅうぶん離して設置してください。



3　4

安全に正しくお使いいただくために

一般的な注意　一般的な禁止　必ず行う　分解禁止　接触禁止　回転物注意　ぬれ手禁止　電源プラグを抜け

お願い

運転停止時の注意

● 電源プラグをコンセントから抜く場合は、対流ファンが停止してからにしてください。
対流ファンが停止する前に抜くと機器が異常過熱し故障の原因になります。

家庭用として使用

● この製品は家庭用ですので、業務用のような使用をすると機器の寿命が著しく短くなります。

点火・消火の確認

● 使用時の点火・使用後の消火を確認してください。

雷時の注意

● 雷が発生しはじめたらすみやかに運転を停止し、電源プラグをコンセントから抜いてください。
雷による一時的な過電流で電子部品を損傷することがあります。

シリコン入りスプレー使用禁止

● 近くで枝毛コート剤などシリコンの入ったスプレーなどを使わないでください。
不完全燃焼防止装置が故障する原因になります。

設置場所（使用場所）

● 強い風の吹き込む所は避ける。
炎が風で吹き消される事があります。

● 機器は水平な所（確実に設置できる所）に設置して使用する。

● 段差のある床面に置かない。
温風があたる部分が変色するおそれがあります。

気密性の高い部屋での使用

● この機器は室内燃焼機器のため、気密性の高い部屋などでは、壁や天井が結露する場合があります。換気など使用にはじゅうぶんに注意してください。

点検・お手入れ

● 日常の点検・お手入れは、必ず行ってください。

● 故障または破損したと思われるものは、使用しないでください。

● 故障したときは、お買い上げになった販売店またはガス事業者（供給業者）にご相談ください。

● 点検・お手入れの際には必ずガス栓を閉じ、電源プラグを抜き機器が冷えてから行ってください。

● お手入れが必要なところ以外は絶対に分解しないでください。

● お手入れの際、指先にはじゅうぶん注意してください。

● 1ヶ月に1回以上は、温風吹出口のほこりを電気掃除機などで掃除してください。この場合、必ず対流ファンが止まってから行ってください。

● またお掃除の際、温風吹出口のルーバーを強く押さえたり、衝撃を加えたりしますとルーバーが折れたり曲がったりして、温風の方向が変わり、床（カーペットなど）が変色することがありますので注意してください。

長期間使用しない場合（保管）

● 電源プラグをコンセントから抜いてください。

● お部屋のガス栓を閉じ、ガスコードをお部屋のガス栓からはずし、お部屋のガス接続口にキャップをかぶせてください。特にガス通路部分に、ほこりが入って通路を詰まらせないように機器のガス接続部やコードには、必ずキャップをしてください。

● 機器はお買い上げになったときの箱の中に正しく入れ湿気の少ない所へ保管してください。ベランダなどの直射日光の当たる場所や高温になるところでの保管は樹脂部分の変色や変形のおそれがあります。

サービスを依頼されるとき

● サービスを依頼される前に23～26ページの「故障かな?と思ったら」と「安全装置が作動したときの処置方法」をもう一度確認してください。
それでも不具合な場合あるいはご不明の場合は、ご自分で修理をなさらないで、お買い上げの販売店、またはもよりのガス事業者（供給業者）にご連絡ください。

● アフターサービスをお申し付けのときは、次のことを連絡してください。（20ページ）

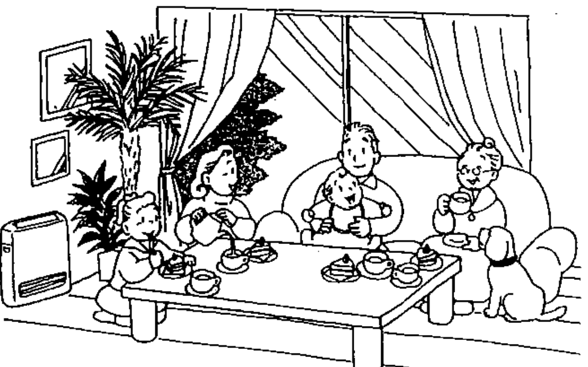
1. 品名／機器コード
2. 故障の状況（故障表示などできるだけ詳しく）
3. お名前、住所、電話番号
4. 道順（付近の目印）
5. 訪問ご希望日

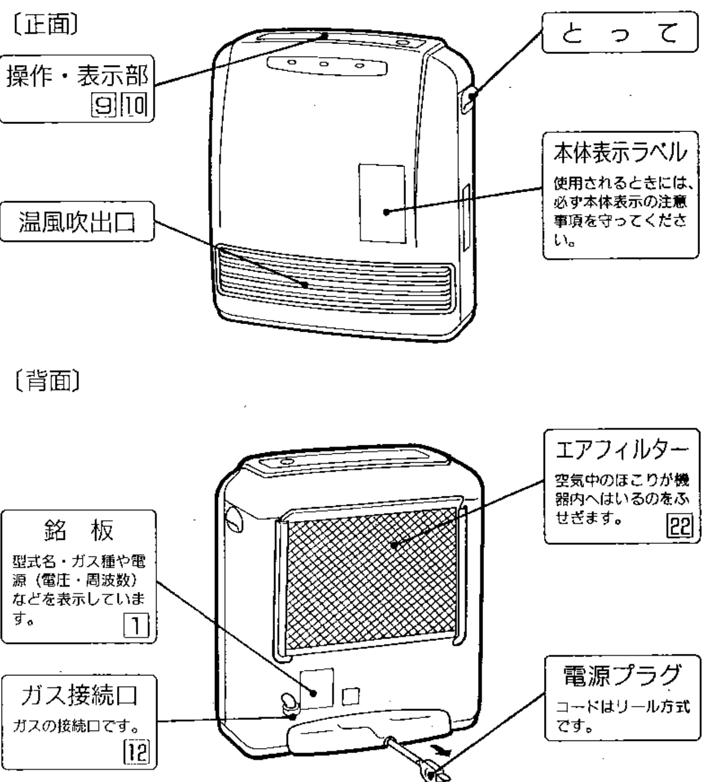
転居されるとき

● ガスの種類が異なる地域へ転居される場合は、部品の交換や調整が必要になります。必ずお買い上げの販売店またはもよりのガス事業者（供給業者）に連絡ください。

各部の名称とはたらき

外観図　□の数字は、説明のあるページです。





コードリールについて

〔出しかた〕……電源プラグを矢印の方向にまっすぐに引き出します。
※赤色表示以上は、引き出さないでください。

〔しまいかた〕……コードを軽く引き出し、ゆるめると巻き込まれます。
電源プラグの部分は、本体にはめ込んで収納してください。

※コードがねじれると途中までしか巻き込まれません。その場合はコードのねじれを直してください。

各部の名称とはたらき

●操作・表示部

※図は説明のため、すべてを表示させた状態にしてあります。実際は該当部のみ表示します。
□の数字は、説明のあるページです。

フィルターサイン
点滅…エアフィルターが目づまりしています。エアフィルターを掃除してください。 22

室温ランプ
点滅…現在室温のめやすを表示します。
点灯…室温調節スイッチで設定した室温を表示します。 14

ロックランプ
点灯…ロックが「セット」されています。 20

おやすみランプ（おやすみスイッチ）
おやすみタイマー運転の「運転」・「停止」をします。
点灯…おやすみタイマー運転中です。 18

運転スイッチ（光るスイッチ）
運転の「入」・「切」をします。
点灯(緑)…運転「入」です。
点灯(赤)…燃焼中です。 13
点滅(赤)…安全装置が作動しました。 25

能力切替ランプ 能力切替スイッチ
燃焼量を約30%下げて運転する機能で、より静かな運転ができます。
点灯…能力切替運転中です。 15

室温調節スイッチ
設定室温を変えるときに使用します。 14
ロックの「セット」・「解除」をします。 20

おはよう時間設定スイッチ
おはようタイマー時間を設定します。 17

おはようランプ おはようスイッチ
おはようタイマー運転の「セット」・「解除」をします。
点灯…おはようタイマーがセットされています。
点滅…おはようタイマー運転が終了しました。 16 17

オートセーブランプ
点灯…オートセーブ運転中です。 15

運転／燃焼ランプ
点灯(緑)…運転「入」です。
点灯(赤)…燃焼中です。 13
点滅(赤)…安全装置が作動しました。 25

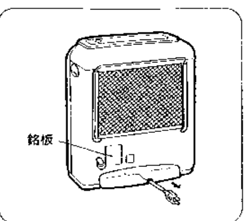
速暖ランプ
点灯…速暖運転中です。 13

機器の設置について

準備と確認

① 梱包を取ります。
- 包装材やテープを取ります。

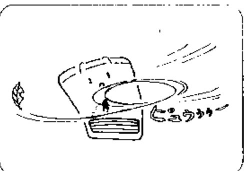
② ガスの種類を確認します。
- このファンヒーターは都市ガス13A・12A用です。
  13A・12A以外のガスでは使用しないでください。
  ※銘板に表示してある電源(電圧・周波数)以外では使用しないでください。



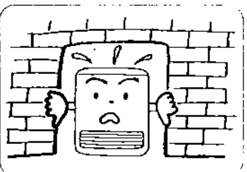
設置場所について

機器は丈夫で水平な場所で使用し、次のような場所では使用しないでください。

① 風の当たるところや出入口のそば
- 強い風の吹き込む所では使用しないでください。
  炎が風で消えることがあります。

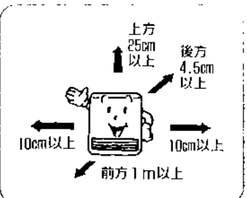


② 暖炉などの中
- 機器が囲われるような場所では使用しないでください。



③ 不安定な物をのせた棚の下
- 棚、机の下など、上から物が落ちてくるおそれのある場所では使用しないでください。

④ 可燃物のそば
- 機器と可燃性の物とは、右図のような距離を開けてください。
- 周囲に可燃物がある場合は、機器の設置場所を変えるか、または可燃物を移動してじゅうぶんな間隔をとってください。



※床暖房している上や電気カーペットの上には置かないでください。

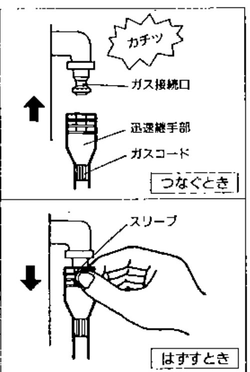
接続のしかた

●ガスとの接続

① ガス接続口キャップをはずします。
- 機器を保管するときに使用しますので、大切に保存しておいてください。 (22ページ)

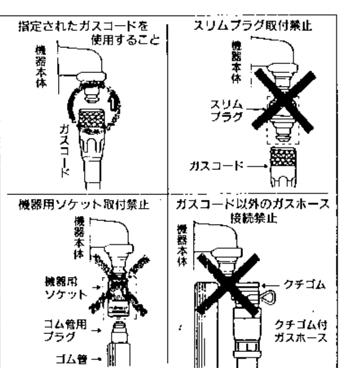
② ガスコードを差し込みます。
- 専用のガスコードを使用し、ガス接続口に「カチッ」と音がするまで、確実に差し込みます。

※ガスコードを取りはずすときは、迅速継手部のスリーブを下に引きおろします。



ガスの接続

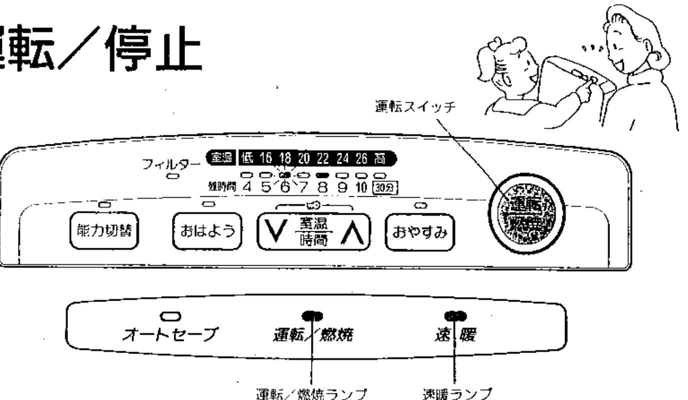
- ガスの接続は、必ず東京ガス指定のガスコードを使用してください。
- 機器にはスリムプラグが組み込まれています。一般のガスコードについているスリムプラグは絶対に取付けないでください。
- カチット(機器用ソケット)は、絶対に取付けないでください。
- 一般のガス用ゴム管やビニール管は使用できません。



●ガスコードは
- 踏ざたしなどはしないでください。
- 機器に触れたり、機器の下を通したりしないでください。
- 他の部屋まで延長したり、壁、天井などを通したりしないでください。
- 機器への取付けにおいてご不明の場合は、お買い上げの販売店、またはもよりの東京ガスにご連絡ください。

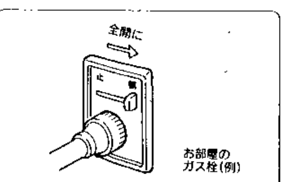
●電源との接続
- 電源プラグをコンセントに確実に差し込んでください。

運転／停止



初めてお使いになるときは

・ガスと電気が確実に接続されていることを確認したのち、お部屋のガス栓を全開にします。



運転のしかた

● 運転 スイッチを押して「入」にします。

・運転スイッチと運転／燃焼ランプが点灯(緑)し、点火すると(赤)に変わり温風が出ます。

停止のしかた

● 運転 スイッチを押して「切」にします。

・運転スイッチと運転／燃焼ランプが消灯します。
・消火後もしばらく(約30〜150秒間)対流ファンが回ります。
この間は絶対に電源プラグを抜かないでください。

速暖運転とは

● 運転開始時に現在室温が設定室温より2℃以上低いとき、運転開始から60分以内に限って、自動的に強燃焼より大きな能力を出して運転します。(速暖ランプ点灯)

● 設定室温になったとき、または60分たつと通常の運転に変わります。(速暖ランプ消灯)

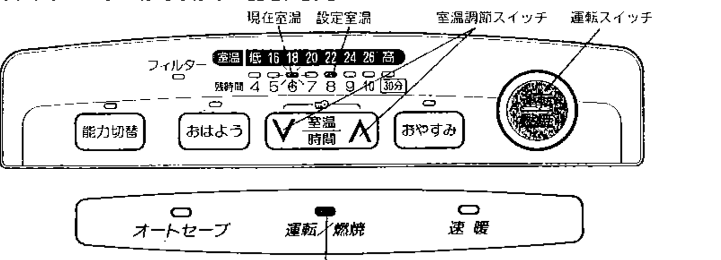
● 設定室温が「低」「高」では速暖運転はしません。

ご注意

● 初めて使うときや、しばらく使わなかったときなど、ガス管内に空気が入って点火しにくいことがあります。このときは、再度運転操作をしてください。
● 停止後すぐに再運転をすると、運転を開始するまでの時間が通常にくらべて長くなります。
● 短時間の間に運転・停止を繰り返しおこなわないでください。機器が一時的に過熱しフィルターサインが点滅したり、過熱防止装置が作動することがあります。
● 運転中にお部屋のガス栓を閉めないでください。
● 電源プラグをコンセントから抜いて消火することは絶対にやめてください。機器の異常過熱により、機器の寿命が短くなります。
● 外気温が特に低いときや、長時間ご使用のときは、窓ガラスや壁などに水滴がつくことがあります。

室温調節 設定室温をお好みの温度に変えるとき。

このファンヒーターはあらかじめ22℃に設定されています。



● 室温調節 スイッチを押してお好みの室温に設定します。

・運転スイッチと運転／燃焼ランプが点灯中に室温調節スイッチを押して室温設定をします。

「∨」……室温を下げたいとき
「∧」……室温を上げたいとき

設定室温	→ ランプ点灯
現在室温	→ ランプ点滅

・初めてお使いになるときは設定室温ランプの「22」が点灯します。
・「∨」「∧」スイッチを押してお好みの室温に調節してください。
・設定室温と現在室温が一致した場合、ランプは連続点灯します。

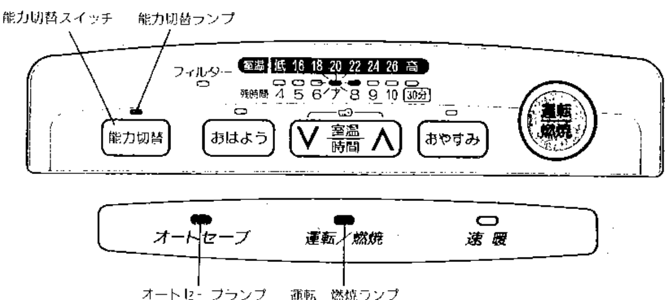
設定室温の「低」表示…連続弱燃焼します。
設定室温の「高」表示…連続強燃焼します。

ご注意

● 現在室温はめやすにしてください。(現在室温は機器内部の感温部の温度です。)
● 設定室温は運転スイッチを「切」にしても記憶されています。
● 部屋の構造、設定場所、外気温によっては設定室温以上に現在室温が上がることがあります。このときは、運転スイッチを「切」にしてください。
● 運転開始時や消火後に再運転する場合、1〜2分ぐらいは現在室温が高く表示されることがあります。

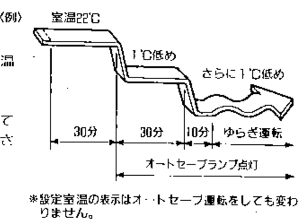
機器コード	情報番号	通し番号	訂正番号
82263971	3	08	1

オートセーブ運転



オートセーブ運転とは

- 部屋の壁や天井が暖まると同じ室温でも暖かく感じます。そこで、暖めすぎによる不快感の防止や省エネのために体感温度を変えずに設定室温を自動的に下げて運転する機能です。
  (オートセーブランプ点灯)
- また、オートセーブランプ点灯中に室温調節スイッチを押して設定室温を「低」か「高」にするとオートセーブ運転は解除されます。
  (オートセーブランプ消灯)



※設定室温の表示はオートセーブ運転をしても変わりません。

ゆらぎ運転

- 風量を変化させ、お部屋の温度を均一にする機能です。
- オートセーブランプが点灯してから、40分後にゆらぎ運転を開始します。

能力切替運転

- 能力切替運転は、連暖運転や強燃焼で運転させなくても、お部屋をじゅうぶんに暖房できる場合、強燃焼の燃焼量を約30%下げて運転する機能です。
- 小さいお部屋で使う場合や、より静かに運転したいときに便利です。

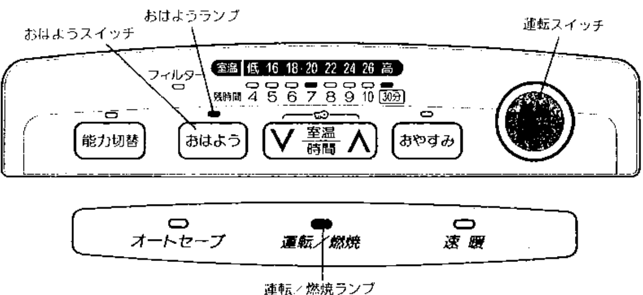
●能力切替運転のセットのしかた

- 燃焼中に能力切替スイッチを押してください。もう一度押した場合は解除されます。

ご注意

- 部屋の構造、設置場所、外気温などによっては現在室温が設定室温まで上がらず、オートセーブ運転をしないことがあります。
- 部屋が小さすぎたり、外気温が高い場合は、現在室温が設定室温以上に上がることがあります。
- 設定室温を「低」や「高」にした場合は、オートセーブ運転はしません。
- 能力切替運転は、前回の燃焼終了時点のときの運転を記憶しています。
  (停電や電源プラグを抜いた場合は除きます。)

おはようタイマー運転



●おはようタイマー運転のセットのしかた

① おはよう スイッチを押します。

- おはようランプと運転スイッチ、運転／燃焼ランプが点灯(緑)し、おはよう時間を燃焼開始時まで表示します。
- 運転中に押すと、運転が停止します。

② おはようタイマー時間を合せます。

おはようタイマー運転を中止する場合

おはようスイッチを再度押すか、運転スイッチを「切」にしてください。

※運転(燃焼)中におはようタイマースイッチを入れると運転(燃焼)が停止します。

ご注意

運転開始から1時間で自動消火します

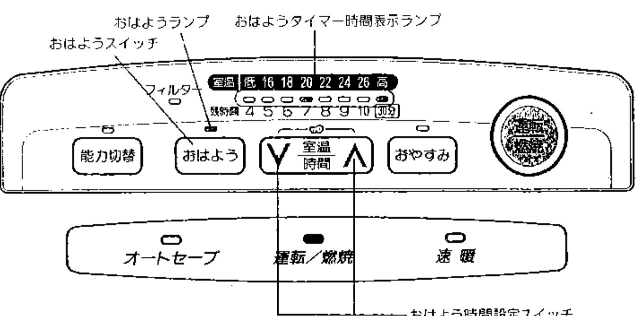
● おはようタイマーで運転を開始した場合は、約1時間で自動消火します。
(このとき、おはようランプが点滅します。)

おはようタイマーセット後に停電になったとき

● おはようタイマー運転開始前に電源プラグをコンセントから抜いたり、停電したときは、再通電してもおはようタイマー運転は開始されません。

機器コード	前報番号	通し番号	訂正番号
8226397	13	09	1

おはようタイマー時間の合せかた



● 今から何時間後に運転を開始させるか、4〜10時間の間で30分刻みで設定できます。

・初めてお使いになる時には、7時間30分にセットされています。

● おはようタイマー時間のセットのしかた

① おはようスイッチを押します。
おはようランプが点灯します。

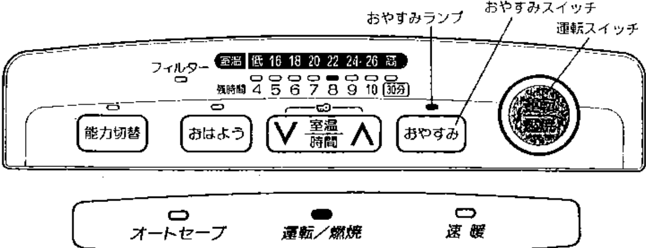
② おはよう時間設定スイッチ「V」・「Λ」のどちらかを押して希望の時間に合せます。

・「V」を押すと時間は30分減り、「Λ」を押すと30分増えます。

おやすみタイマー運転



1時間後に自動的に運転を停止する機能です。
お部屋を暖めたまま、おやすみになりたいときなどにお使いください。



● おやすみ スイッチを押します。

・おやすみランプが点灯(緑)します。運転スイッチと運転／燃焼ランプが点灯(緑)し、点火すると(赤)に変わりおやすみタイマー運転を開始します。
・1時間後に自動的に運転を停止します。

おやすみタイマー運転中に消火したいとき

● 運転 スイッチか おやすみ スイッチを押して「切」にします。

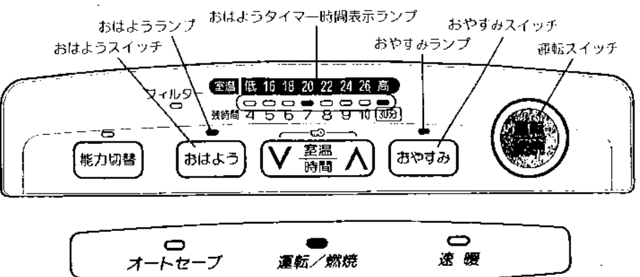
・おやすみランプと運転スイッチ、運転／燃焼ランプが消灯します。

ご注意

● おやすみになるときは、おやすみタイマー運転以外では使用しないでください。

機器コード	請番	報号	通番	し号	訂正番号
8226397	1	3	1	0	1

おやすみとおはようの組合せタイマー運転

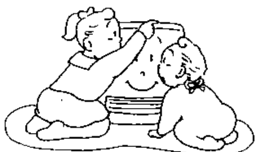


● おやすみ スイッチを押して、おやすみタイマー運転をセットします。
- おやすみランプが点灯し、おやすみタイマー運転を開始します。
- 1時間後に自動的に運転を停止します。

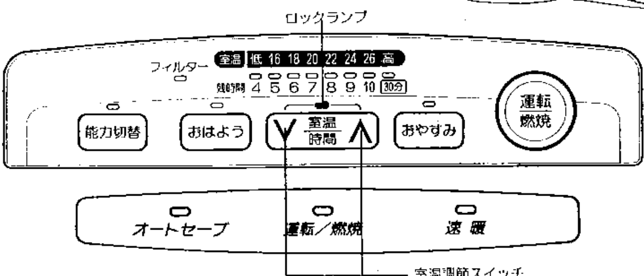
● おはよう スイッチを押して、おはようタイマー運転をセットします。
- おはようランプが点灯し、おはようタイマー時刻を10秒間表示します。

ご注意
- おやすみになるときは、タイマー運転以外では使用しないでください。

ロック



ロックしておけば、操作スイッチに触れても作動しませんので、小さなお子様のいたずらなどの誤操作を防ぎます。



● 室温調節 スイッチの「V」・「Λ」を2つ同時に(約1秒間)押します。
- ロックランプが点灯します。

運転中にロックしたとき
………運転スイッチの「切」だけできます。

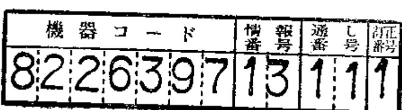
運転停止中と、おはようタイマー運転のみがセットされているときにロックしたとき
………すべての操作ができません。

解除するとき

●もう一度「V」・「Λ」を同時に押します。
- ロックランプが消灯します。

ロックとは

●スイッチ「V」・「Λ」を同時に押すことによって、ロックし小さなお子様などのいたずらで簡単に操作できないようにする機能です。



機器コード	情報番号	通し番号	訂正番号
8226397	13	11	1

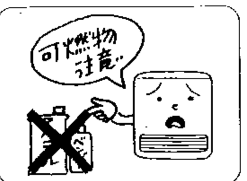
日常の点検とお手入れ

点検のしかた

安全にお使いいただくため、点検・手入れは定期的に行ってください。

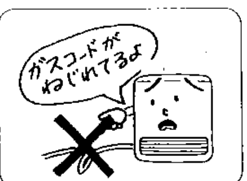
① 可燃物の注意

・機器の周囲や、温風吹出口付近に燃えやすいものがないか点検してください。



② ガスコードの接続

・ガスコードが正しく接続されているか点検してください。
・ガスコードが折れたり、ねじれたりしていないか点検してください。



③ エアフィルターの点検

・エアフィルターにほこりがつまっていないか点検してください。

④ 温風吹出口の点検

・温風吹出口の前方に障害物がないか点検してください。



⑤ 電源コードの点検

・電源コードが機器の下じきになっていたり、コードがいたんでいないか点検してください。

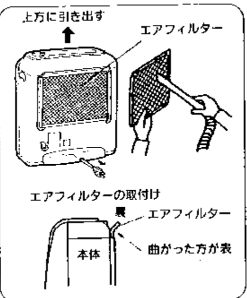


お手入れのしかた

●エアフィルターの掃除

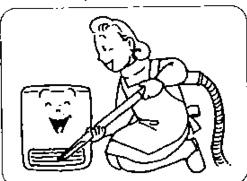
・フィルターサインが点滅したら、エアフィルターの掃除をしてください。

1. エアフィルターを取りはずしてください。
   エアフィルターは上方に引っぱるとはずれます。
2. 電気掃除機などでエアフィルターの表・裏を掃除してください。
3. 汚れのひどいときは、台所用洗剤(食器洗い用)を約10倍に薄め、布にふくませてふきとった後、水ぶきしてください。その後、必ず乾燥させてから取付けてください。
4. エアフィルターの取付けは、表・裏を間違えないようにしてください。
   ・フィルターサインが点滅しなくても1ケ月に1回程度は掃除してください。



●温風吹出口のお手入れ

・1ヶ月に1回以上は、温風吹出口のほこりを電気掃除機などで掃除してください。この場合、必ず対流ファンが止まってから行ってください。
・温風吹出口に白い粉が付着することがありますが、異常ではありません。やわらかい布でふき取ってください。



●機器本体のお手入れ

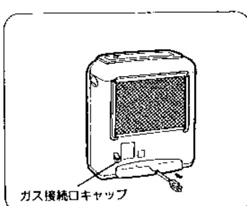
・やわらかい布をぬるま湯にひたし、よくしぼってから拭いてください。(化学ぞうきんや洗剤、薬品を使用しないでください。)

ご注意

●機器の冷えているときに、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。
●機器内部は絶対に分解しないでください。

保管(長期間使用しない場合)

●暖房シーズンが終って、次のシーズンまで長期間保管しておく場合は、お部屋のガス栓を閉め、電源プラグをコンセントから抜き、ガスコードを取りはずしてください。
●ガス接続口にゴミやほこりが入らないように、付属のガス接続口キャップをしてください。
・お手入れを行って、お買い上げになったときの外装箱などに入れ、湿気やほこりの少ない場所に保管してください。
・直射日光のあたる場所や高温になるところでの保管は、避けてください。変色や変形のおそれがあります。



機器コード	情報番号	通し番号	訂正番号
82263974	13	12	1

故障かな?と思ったら

次のことを調べてください。

□の数字は、説明のあるページです。

現　象	調べていただきたいこと
運転しない	・電源プラグがコンセントにしっかり差し込まれていますか。 ・お部屋のガス栓は全開になっていますか。 ・ご家庭のヒューズやブレーカが切れていませんか。 ・停電ではありませんか。 ・ロックがセットされていませんか。 20
よく暖まらない	・エアフィルターにほこりがつまっていませんか。 22 ・設定室温は適正な温度になっていますか。 14 ・温風吹出口が障害物でふさがれていませんか。 21 ・部屋の窓や戸が開いていませんか。
ガスくさい	・専用のガスコードを使用していますか。 ・ガスコードはいたんでいませんか。 ・ガスコードの接続は確実にされていますか。 12

次の場合は故障ではありません。

現　象	原因と対応
シーズン始めや長期間運転しなかった後、なかなか点火しない。	ガスコード内に空気が入っているためです。運転スイッチと運転／燃焼ランプがつくまで、運転操作を繰り返してください。
初めて運転したときに、煙やにおいがでる。	機器内部に付着している油やほこりが焼けるためです。しばらく換気しながら運転すると、においがとれます。
初めて運転したときやガスコードを交換した後、点火初期に「ピー」と音がする。	メーンバーナーが一時的に空気過剰となり、起こる音です。
点火したときに「ポッ」という音がする。	点火の際の着火音です。
運転停止後に「チリチリ」と音がする。	メーンバーナーが熱により、膨張、収縮して起こる音です。
運転中に「シャー」と音がする。	ガスの通過音です。
運転スイッチを「切」にしても、すぐに温風が止まらない。	機器内の温度が低くなるまで対流ファンが回転してから自動的に止まります。
電源プラグを入れなおしたとき対流ファンがまわる。	
停止後、再度運転操作をしてもすぐに点火しない。	機器内が冷えるまで対流ファンが回転してから自動的に点火します。
誤って電源プラグを抜いたため、すぐ差し込んで運転操作をしたが点火しない。	
能力切替スイッチを押しても音が静かにならない。燃焼が弱くならない。	設定室温が現在室温より低い場合は、能力切替スイッチを押しても燃焼量が変わらないことがあります。
電源プラグをコンセントに差し込んだ直後、運転スイッチを「入」にしても運転しない。	マイコンチェックのため機器が作動するまでに約3秒かかります。

機器コード	情報番号	通し番号	訂正番号
8226397	13	13	1

安全装置が作動したときの処置方法

安全装置が作動すると、運転スイッチ(赤)の点滅と、運転／燃焼ランプ(赤)の点滅および室温ランプの点滅で故障表示します。



故障表示ランプ	原因	安全装置 装置の作動	処置方法
点滅 低 16 18 20 22 24 26 高	・電源周波数の異常。 ・電源にノイズが入った。	電源周波数検知装置 ・電源の周波数が正常でないとき。	電源プラグを一度抜いて、再び差し込んで、運転操作をしてください。
点滅 低 16 18 20 22 24 26 高	・燃焼中に移動させた。 ・機器に衝撃をあたえた。 ・機器が転倒した。	転倒時ガス遮断装置 ・機器が転倒したり、強い衝撃が加わったとき。	機器を正しく設置してから運転操作をしてください。
点滅 低 16 18 20 22 24 26 高	・部屋のガス栓が開いていないか、開きたりない。 ・ガスコード内に空気が入っていた。 ・機器に強い風があたったとき。	立消え安全装置 ・点火ミスで生ガスがでたとき。	原因を点検後、運転操作をしてください。
点滅 低 16 18 20 22 24 26 高	・閉め切った部屋で長時間使用した。 ・エアフィルターが目づまりした。	不完全燃焼防止装置 ・不完全燃焼しそうになったとき。	部屋を換気したり、エアフィルターの掃除をしてください。
	・ガスコードを踏んだ。 ・部屋のガス栓が開きたりない。	立消え安全装置 ・使用中に消火し、生ガスがでたとき。	じゅうぶんに部屋の換気を行い、エアフィルターの掃除を行った後運転操作をしてください。
点滅 低 16 18 20 22 24 26 高	・エアフィルターが目づまりしている。 ・温風吹出口に障害物がある。	過熱防止装置 (サーミスター) ・機器が異常過熱したとき。	エアフィルターの掃除や、障害物を取り除いた後、5～6分してから運転操作をしてください。(対流ファン回転中は、電源プラグを抜かないでください。)
	・異常過熱状態になった。	過熱防止装置 (温度ヒューズ) ・機器が異常過熱したとき。	修理が必要ですので、お買い上げの販売店、またはもよりの東京ガスにご連絡ください。

故障表示ランプ	原因	安全装置 装置の作動	処置方法
点滅 低 16 18 20 22 24 26 高	・外気温が高い。 ・機器の能力に対して部屋がせまい。 ・エアフィルターが目づまりしている。 ・室温サーミスターに異常がおこった。	室温上昇防止装置 ・室温が40℃以上の状態が10分間以上続いたとき。	運転を停止し、現在室温が下がってから、運転操作をしてください。 エアフィルターが目づまりをしているときは掃除してください。
点滅 低 16 18 20 22 24 26 高	・室温サーミスターに異常がおこった。	室温サーミスター安全装置 ・室温サーミスターに断線などがあったとき。	修理が必要ですので、お買い上げの販売店、またはもよりの東京ガスにご連絡ください。
点滅 低 16 18 20 22 24 26 高	・過熱防止サーミスターに異常がおこった。	過熱防止 サーミスター安全装置	
点滅 低 16 18 20 22 24 26 高	・対流ファンに異物が入って回転が止まった。 ・対流ファンの回転数が低くなった。	ファン回転検出装置 ・対流ファンの回転数が異常に低くなったとき。	電源プラグを抜いて、対流ファンの異物などを取り除いた後、運転操作をしてください。
点滅 低 16 18 20 22 24 26 高	・運転・おはよう・おやすみスイッチが押したままになっている。	運転スイッチ安全装置 ・運転・おはよう・おやすみスイッチを約5秒以上押し続けたとき。	原因を点検後、運転操作をしてください。
点滅 低 16 18 20 22 24 26 高	・電磁弁回路に異常がおこった。	電磁弁安全装置	修理が必要ですので、お買い上げの販売店、またはもよりの東京ガスにご連絡ください。
点滅 低 16 18 20 22 24 26 高	・運転中に停電したり、電源プラグを抜いた直後、運転操作をした。	初期チェック装置 ・トラブルにより消火したとき。	2～3分待ってから、運転操作をしてください。
点滅 低 16 18 20 22 24 26 高	・ガス種切替基板が正しく挿入されていない。	ガス種切替基板検出装置	修理が必要ですので、お買い上げの販売店、またはもよりの東京ガスにご連絡ください。

このほかに異常がある場合やおわかりにならないときは、お買い上げの販売店、またはもよりの東京ガスにご連絡ください。

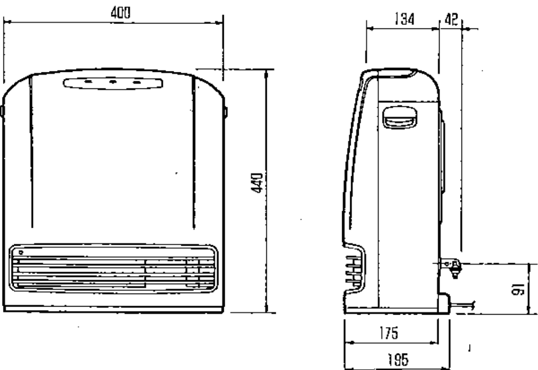
機器コード	情報番号	通し番号	訂正番号
8226397	13	14	1

仕様

品名	SN-A830FH	
型式名	GFH-835E	
ガス種	都市ガス 13A	都市ガス 12A
ガス消費量 kW (kcal/h)	速暖 4.07／強 3.49～弱 0.64 (3,500／3,000～ 550)	速暖 3.78／強 3.24～弱 0.62 (3,250／2,790～ 510)
暖房のめやす	木造10畳まで・コンクリート14畳まで	
外形寸法 (mm) (幅×奥行×高さ)	400×175(ベース 195)×440	
質量 (kg)	7.7	
電気消費量 (W)	速暖 27／強 26／弱 18	
接続 ガス	ガスコード	
接続 電源	AC100V・50/60Hz (電源コード長さ2m)	
燃焼方式	ブンゼン燃焼方式	
給排気方式	開放式	
放熱方式	強制対流式	
点火方式	連続放電点火式	
安全装置	不完全燃焼防止装置、立消え安全装置、過熱防止装置 (温度ヒューズ・サーミスター) 転倒時ガス遮断装置、過電流防止装置 (電流ヒューズ)	

寸法図

(単位mm)



アフターサービスについて

保証書について

- 30ページが保証書になっています。所定事項の記入および記載内容をご確認のうえ保管してください。
- 保証書の記載内容により、お買い上げの販売店が修理いたします。
- 保証期間経過後の修理については、お買い上げの販売店、またはもよりの東京ガスにご相談ください。お客様の希望により有料で修理いたします。

補修部品の保有期間について

補修用性能部品の最低保有期間は製造打切り後6年です。

- この期間は通商産業省の指導によるものです。
- 性能部品とは製品の機能を維持するために必要な部品です。

転居される場合

- ガスの種類が異なる地域へ転居される場合は、部品の交換や調整が必要となります。転居先のガス種を確認のうえ、もよりの東京ガスまたは転居先のガス会社に相談し調整したうえで使用してください。
- この場合、費用は保証期間中でも有料です。また転居先で設置工事の必要がある場合は必ず専門の工事店に依頼してください。

故障・修理の際の連絡先

- アフターサービスについてご不明の場合、お買い上げの販売店、またはもよりの東京ガス（裏表紙に記載）にお問合せください。

機器コード	情報番号	通し番号	訂正番号
8226397	13	15	1

アフターサービスについて

サービスを依頼されるときは

● 23～26の「故障かな?と思ったら」と「安全装置が作動したときの処置方法」を確認してください。

●それでも直らない場合、あるいはご不明な場合には、ご自分で修理なさらないで、お買い上げの販売店、またはもよりの東京ガスにご連絡ください。

●連絡していただきたい内容

1：品名 SN-A830FH ／機器コード 8228396
2：故障の状況（故障表示などできるだけ詳しく）
3：お名前、住所、電話番号
4：道順（付近の目印）
5：訪問ご希望日

保証書

保証書

型式名	GFH-835E

品名 SN-A830FH　ガスファンヒーター

上記機器をお買い求めいただきましてありがとうございます。この保証書は東京ガスの供給区域内において都市ガス用としてご使用になる場合、本書記載内容で無料修理をお約束するものです。

記

(1) 保証期間は上記品名の機器をお買い上げの日から3年間とし機器本体を対象とします。
(2) 万一故障の場合はお買い上げの店、もしくは最寄りの東京ガスへお申し出ください。
(3) サービス員が参上した時に本証書をお示しください。
(4) 保証期間中でありましても、次の場合には有料修理といたします。
(イ) 取扱説明書によらないでご使用になり故障した場合。
(ロ) お買い上げ後の取付場所の移動、落下等による故障および損傷。
(ハ) 火災、天災、地変等による故障、その他不可抗力による故障。
(ニ) お買い上げの店、あるいは東京ガスに、ご連絡なしに改造された場合の故障。
(ホ) 機器に表示してある以外のガスでご使用のため改造される場合。ただし、当社都合の場合は除きます。
(ヘ) 本証書を紛失された場合。
(5) 無料修理などアフターサービス等についてご不明の場合は、お買い上げの店、または、取扱説明書に記載してある最寄りの東京ガス・支社・営業所にお問合せください。

保証責任者　東京ガス株式会社　〒105 東京都港区海岸1丁目5番20号
電話　代表 03(3433)2111

修理記録……この機器の修理記録は機器本体のフロントカバーの裏に記録します。

お買い上げ日	平成　　年　　月　　日		
販売店名		扱者印	
住所			
電話番号			

お客様へ

1 この保証書をお受取りになる時に販売年月日、販売店名、扱者印が記入してあることを確認してください。
2 本証は再発行いたしませんので紛失されないよう大切に保管してください。
3 この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買い上げの店、または裏面に記載してある最寄りの当社営業所にお問合せください。
4 保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは取扱説明書をご覧ください。

機器コード	情報番号	通し番号	訂正番号
8226397	13	16	1